

(第1-1号様式)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 4月 3日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県宇陀市榛原雨師21番地

氏 名 坂口土木株式会社
代表取締役 坂口 龍作

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0745-82-0541

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	坂口土木株式会社
事業場の所在地	奈良県宇陀市榛原雨師21番地
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合建設業
② 事業の規模	元請完成工事高 6000万円
③ 従業員数	9人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(解体工事) がれき類…再生処理業者に委託し、再生碎石として再資源化。 混合物 …最終処分業者に委託し、埋め立て処分。 (建設工事) がれき類…再生処理業者に委託し、再生碎石として再資源化。 混合物 …最終処分業者に委託し、埋め立て処分。

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（令和5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排 出 量	1060 t	— t
①現状	(これまでに実施した取組)		
	再生処理業者に委託し、再生碎石として再資源化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排 出 量	1000 t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	再生処理業者に委託し、再生碎石として再資源化		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) それぞれの種類に分別し、処分している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) それぞれの種類に分別し、処分する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（令和5 年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	—	t
(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥	
	自ら再生利用を行いう 産業廃棄物の量	— t	—	t
	(今後実施する予定の取組)			
型枠材はできるだけ再利用している。 出来る限りの分別を行う。				

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（令和5 年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	—	—	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	—	t
(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	—	—	
	自ら熱回収を行いう 産業廃棄物の量	— t	—	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	— t	—	t
(今後実施する予定の取組)				
—				

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和5 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組)			
—			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			
—			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和5 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	全処理委託量	1060 t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	1060 t	— t
	再生利用業者への処理委託量	1060 t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
(これまでに実施した取組)			
再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図る。			

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
②計画	全処理委託量	1000 t	— t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	1000 t	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	1000 t	— t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t	— t
(今後実施する予定の取組)		再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図る。		
※事務処理欄				